



宮城県職員募集2025

電気

業務紹介

◆ 概要

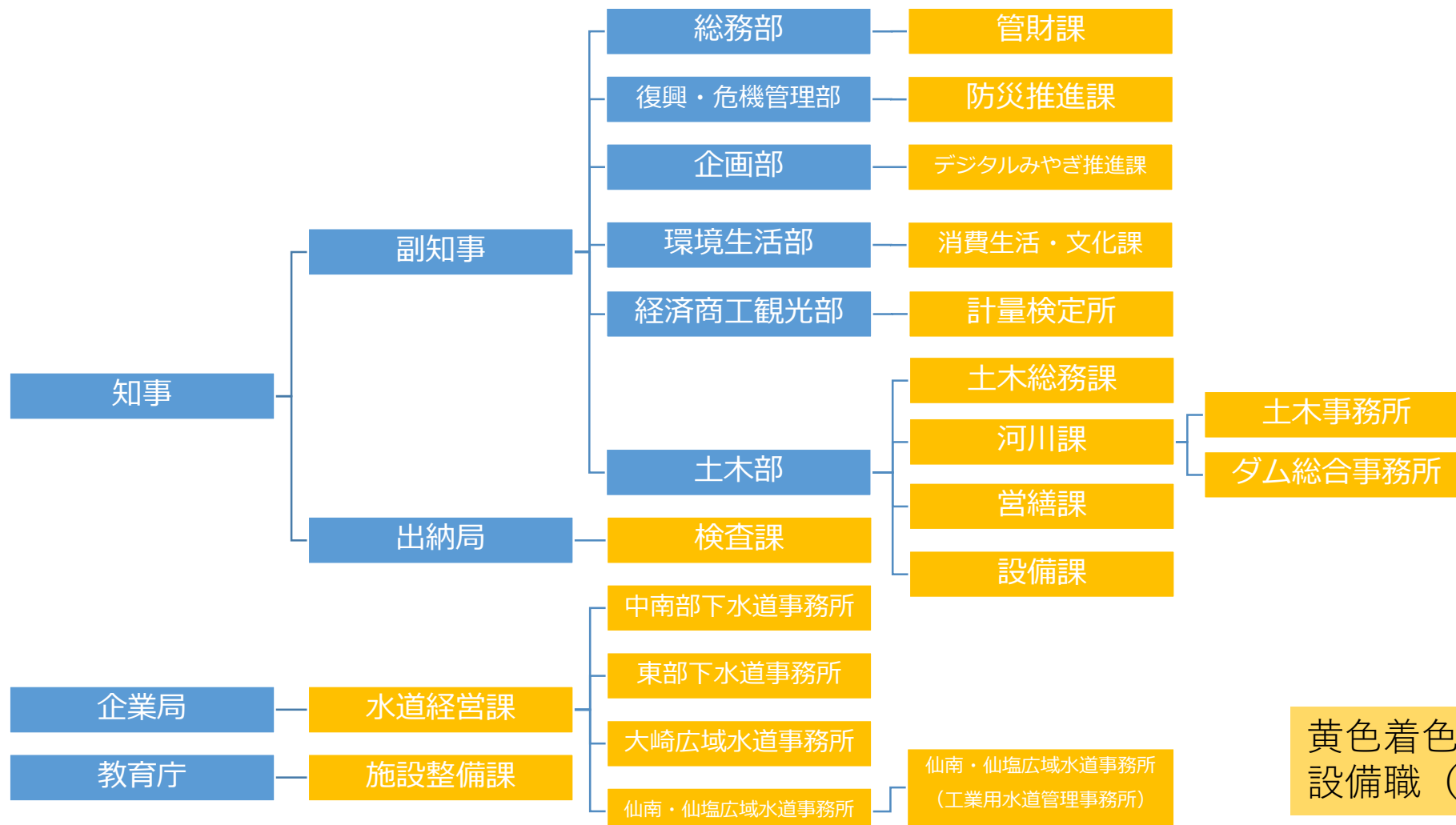
県有施設の電気設備工事の発注・監督業務
ダム・浄水場などの操作・保守点検、維持管理業務

◆ 勤務先

本庁各課（設備課、管財課、河川課など）

地方機関（ダム事務所、上下水道事務所など）

組織図（設備職員向け）



黄色着色部
設備職（電気・機械在籍）

自己紹介

- ◆ 出身 : 宮城県仙台市
- ◆ 入庁までの経歴 : H24.3 県内高等学校卒業
H25.4 民間企業へ就職
R03.4 入庁

入庁後の異動歴（現在入庁5年目）

R03.4～ **企業局 東部下水道事務所 施設管理班**

浄化センター（下水処理場）等の設備工事、維持管理など

R05.11～ **土木部 設備課 電気設備班**

県有施設（高校、特別支援学校、警察署等）の建築設備にかかる新設・改修工事

志望動機

◆ なぜ公務員？

民間時代は残業や休日出勤が多く、ワークライフバランスが悪かった。
学生時代の専攻を生かせる仕事と充実した私生活の両立を確保したい。

◆ なぜ宮城県庁？

生まれ育った宮城県に愛着があり、貢献したいと考えた。
学生時代に東日本大震災を経験し、復興に携わりたかった。

これまでに担当した業務の紹介

◆発注・監督業務

工事名：石巻浄化センター無停電電源装置改修工事
設備の老朽化に伴い、機器を更新しました。



◆保守点検

浄化センターの維持するため、指定管理者との
打合せや、モニタリングを実施しています。



現在の担当業務の紹介

設備課では、学校や警察署等の県有施設の建築設備の新設・改修工事の設計・発注・監督等を担当しています。

また再生エネルギーの導入や災害等に対応した機能確保対策も行っています。

再生エネルギー導入（太陽光発電設置）

写真は過年度完成工事
(気仙沼保健福祉事務所)



屋上に設置した太陽光発電設備
(太陽光パネル)



電気室に設置した太陽光発電設備
(パワーコンディショナ・蓄電池)

建設新築工事



仙台家畜保健衛生所
(R7完成)



松島高校建替
(現在設計中)

災害時機能確保（浸水害対策）

写真は過年度完成工事
(警察署)



浸水イメージ

入庁前のイメージとのギャップ

◆ 入庁前のイメージ

デスクワークや事務作業が多そう・・・

良くも悪くもカレンダー通りの勤務で平日は休みづらい・・・

◆ 入庁してみたら・・・

現場を確認したり、打合せのために外出することも多いです。

（WEB 会議システム等も積極的に活用しています）

年次有給休暇の積極的な取得が推奨されており、平日でも気軽に休むことが可能です。（1時間単位で休暇を取得できます）

仕事をする上で心がけていること

- ◆ 出来るだけ明るく、元気に応対すること。

暗くて自信がない人に対応されたら県民も同僚も不安ですよ。

- ◆ 仕事での悩みや疑問を抱え込まず、同僚や上司に相談したり、情報共有をこまめに行うこと。

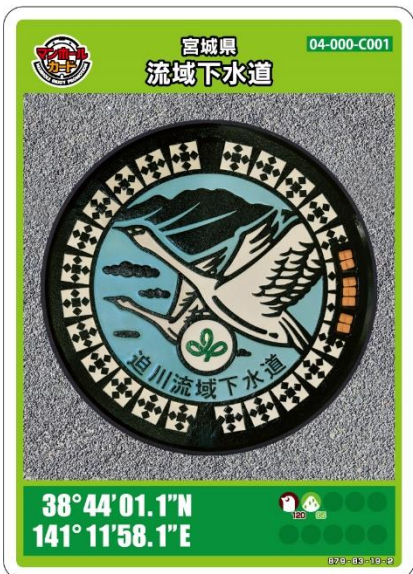
抱え込んでしまった方が後々大変。

仕事は個人ではなく、チームプレーという環境が整っています。

印象に残っている業務

東部下水道事務所では、浄化センターの工事や維持管理だけでなく、広報活動も担当しました。栗駒山と伊豆沼へ飛来するオオハクチョウをモチーフとしたマンホール蓋のデザインをカード化し、配布施設を選定して配布開始まで携わりました。配布開始時は一カ月で約400枚を配布し、来館者数が増加したことから配布施設の伊豆沼・内沼サンクチュアリセンターからも感謝され、とても達成感が大きかったです。

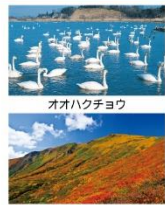
新しく作成したマンホールカード



デザインの由来



設置開始 1997年



宮城県が所管している7つの流域下水道のうち栗原市内、登米市内を流れる迫川沿いの「迫川流域下水道」に設置されています。迫川が端を発する栗駒山は、宮城県・秋田県・岩手県の3県にまたがり、花の百名山として数え上げられ、日本屈指の山岳紅葉は「神の秘径」と称されています。そのふもとには1985年に国際的に重要な湿地を保護する「ラムサール条約」に登録された「伊豆沼・内沼」があり、秋から冬にかけて数多くの渡り鳥の越冬地となっています。この地域は生物多様性があふれる自然の宝庫で、代表的な渡り鳥のオオハクチョウと風光明媚な栗駒山をデザインしました。

2301-00-001

伊豆沼・内沼サンクチュアリセンター

©GKP



東日本放送（チャージ）
取材を受け放送されました



仕事のやりがい

多くの人に影響を与える公共施設（建築設備・ダム設備・上下水道設備など）に関わり、長期間使われるものに手を加えての維持管理や新設・改修をしていくので、やり遂げたときは達成感があります。



職場の雰囲気

◆ 現在所属 設備課の構成

40～50代（6名） 課長・総括・班長・主幹
20～30代（8名） 主査・技師 合計14名

- 現職場では、電気・機械職員が在籍しており、ベテランと中堅職員が多いため、技術的な相談をしやすい雰囲気となっています。
- 当課以外の職場でも、明るく楽しい雰囲気職場が多いと思います。
- また、定期的に人事異動があり、数多くの職員と知り合いになることができます。



宮城県職員の魅力

北は栗原市、南は白石市まで県内全域を管轄しますので、地域の魅力を発見することができます。（美しい風景や観光スポットなどなど）



花山ダム（栗原市）



西行戻しの松公園（松島町）



白石川堤一目千本桜（白石市）



大島架橋（気仙沼市）

私の公務員試験対策

◆ 筆記試験

公務員試験特有の問題（数的数理・判断推理）については過去問を用いての反復練習がおすすめです。また、専門試験については、参考書での対策はもちろんですが、資格試験の勉強を行うことで効率的に理解を深められると思います。

◆ 面接試験

自分の考えを相手方にしっかり伝えること、相手方の求めていることは何かを理解できるようポイントを押さえることが重要です。また、社会人としてのマナーや言葉遣いや、周りとの協調する意識を持つことも必要かと思います。

先輩職員からのメッセージ

- ◆ 電気職の仕事は安全・安心な県民生活を支える非常に重要な仕事です。
- ◆ 自分の専門知識を活かすとともに、様々な分野での仕事を通してさらなる知識や経験を習得でき、自分自身の成長を感じることができます。
- ◆ 設備職の仕事は「あたりまえ」を明日につなぐ仕事です。明るく前向きでエネルギーッシュな方と一緒に働けることを期待しています！